

こんしゅう てん くに  
今週のことば「天の国」

せいし  
《聖書》 マタイによる福音書 13:44-46

かみ くに  
神の国

てん くに ことば  
「天の国」という言葉は、マタイによ  
る福音書にだけ使われている言葉です。  
ふくいんし つか ことば  
一般には「神の国」という言葉が使われ  
ています。マタイによる福音書は、当時  
いっばん かみ くに ことば つか  
のユダヤ人キリスト者を対象として書か  
れています。そのために、「神」の名を  
じん しゃ たいしゅう か  
みだりに呼ぶなかれという戒めを忠実に  
いまし ちゅうじつ  
まも じん しゅうかん したが  
守ろうとするユダヤ人の習慣に従って、  
かみ ことば てん  
「神」という言葉のかわりに、「天」と  
ことば す かた あら  
いう言葉でそこに住んでいる方を表わし  
ています。

ですから、「神の国」も「天の国」も  
おな いみ つか きゅう  
同じ意味で使われています。しかし、旧  
やくせいし かみ くに ことば つか  
約聖書では、「神の国」という言葉は使  
きゅうやくせいし おな い  
われていません。旧約聖書では、同じ意  
み こと かみ おう ことば  
味の事を、「神が王である」という言葉  
あら くに ひょうげん  
で表わしています。「国」という表現も、  
おう ひょうげん かみ くに  
「王である」という表現も、「神の国」

ことば じゅうぶん しめ  
という言葉をも十分に示していません。

ほん とう  
本当のささえ

かみ くに ことば あら  
「神の国」という言葉で表わされてい  
ること わたし い  
る事は、私たちがそれなくしては生きて  
こと おし わたし  
いけない事を教えています。私たちにと  
い ほんとう  
って、生きていくためには本当のささえ  
ひつよう ほんとう え  
が必要なのです。本当のささえを得るた  
めには、すべてのものを投げ売ってもか  
まわれないと思うものです。  
いま しゃかい なか ひと  
今の社会の中で、ある人にとってのさ  
かね かね  
さえはお金かもしれません。お金があれ  
なん て い こと  
ば何でも手に入れる事ができるから、な  
り えき  
んとかして利益をあげようとしてしま  
かね か  
います。しかし、お金によって買えないも  
じ ぶん こんなん とき  
のがあります。自分たちが困難な時にそ  
う か ゆうき わたし あた  
れに打ち勝つ勇氣は私たちに与えられた  
たから また たが ひと たす あ ところ  
宝です。又、お互いに人を助け合う心も、  
わたし あた たから  
私たちに与えられた宝です。

ふだんはなくてもいいと思っ  
い  
それがないと生きていけないものがある  
こと きょう おし  
事を、今日のたとえは教えています。

ねんかんだい しゅじつ ねん たきのしゅうざぼらう  
年間第17主日A年（瀧野正三郎）